

# 食事のポジショニングについて紹介

適切なポジショニングは、食べ物の流れを整えて安全に食べることや、不良姿勢による誤嚥のリスクを最小限とすることが可能となります。より食事を行いやすく、美味しく食事をして頂くために、身体面だけではなく、環境面の評価が欠かせません。リハビリスタッフと介護士が食事姿勢を評価し改善に努めています。取り組みの一例を紹介します。



身体の左右への傾きに対してクッションや肘置きを利用し座位姿勢を安定させています。

座面や背中にクッションを入れ、椅子の高さやテーブルとの距離を調整することで前かがみの姿勢を取りやすくなります。しっかり目で食べ物をとらえやすくなります。



車椅子の座面のたわみを解消する工夫をして体を安定させています。食べ物を口に運ぶ動作を行いやすくしています。

カルフルールデイケア通信

令和3年  
5月号

## 新型コロナ感染対策の再徹底

新型コロナウイルス感染症の流行が始まって1年以上が経ちます。最近では、関西圏でも新型コロナウイルスの感染者が増加しています。さらに変異ウイルスの感染も拡大しており、和歌山県においても感染者は増加傾向にあります。

当施設を安心してご利用して頂くために、より一層の感染症予防対策の徹底に努め、サービス提供を行ってまいります。



次回の散髪予定日は**5月26日(水)**となります。

## 新規・追加利用を承っております

通所リハビリテーションの受け入れ状況  
令和3年5月1日現在

### ①ロング（6-7時間）

	月	火	水	木	金
9:30-16:00	○	◎	◎	○	◎

### ②短時間（1-2時間）

	月	火	水	木	金
9:00-12:00	○	○	◎	○	○
14:00-15:30	◎	○	◎	◎	◎

新規依頼・サービス内容の追加・変更等は

窓口担当：**山本・小山** までよろしく申し上げます

発行元  
医療法人同仁会  
老人保健施設カルフルール・ド・ルポ  
海南市築地1番地61  
TEL073-483-1000  
FAX073-483-8200